浜コミ協だより　第８号

〈主な内容〉

＊ 会長挨拶　・・・・・ P1
＊ 区長との意見交換会　・・ P1
＊ 事務所開所　・・・・・ P2
＊ 事業紹介　・・・・・ P2－3
＊ 浜コミ協紹介　・・・ P4

会長挨拶

会長　家坂博幸

コミ協の活動は地域の特性に大きく依存します。浜浦地区の特性を挙げてみましょう。①商店の少ない住宅街②大きな災害を直接体験していない③地域一体となった伝統行事がない④地域の中に並んで小・中・大学校がある⑤隣接して海岸林、信濃川、関屋分水がある等でしょうか。このような背景を踏まえて、コミ協では様々な取り組みをしております。そんな視点で、「８号浜コミ協だより」をお読みください。

さて、浜コミ協では毎月一回定例会が開かれています。特に力を入れている二つのことを紹介しましょう。

一つ目は自治会がかかえている課題（悩み）をどうやって解決しているかを輪番で発表してもらっております。同じような課題を持つ自治会は、その手法を参考にしようと真剣に耳を傾けておられます。

二つ目は、毎月中央区役所で開かれている自治協議会の報告です。特に当コミ協や自治会に関連した行政の動きを伝え、地域の活動にすぐ役立てもらおうと思っております。回を重ねるうちに行政政策や動向への関心も高まり、地域の対応も早くなってきております。

本年度からコミ協への運営費が増額されましたので、会員の皆様の御苦労に少しでも報いるため、これまで無かった活動費を気持ちだけではありますが、本年度から支給する方向で検討しております。

会則にありますように、共に助け合い、知恵と力を合わせて、安全で安心な住みよい活気のある地域をめざして浜浦地区コミ協は活動しております。地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

区長との意見交換会

区長さんとの意見交換会は当コミ協で、初めてのことです。十一月十九日（土）、休日を返上して仁多見中央区区長さん、地域課の佐藤課長さん、浜コミ協担当の関係長さんにお越しいただきました。

まず、区長さんからの「中央区役所は、単なる窓口業務だけでなく、町づくりの総合プロデュウサーとして機能しております。区としての権限の及ばない課題でも、気軽に相談してください」と云うお言葉から始まりました。

次いで会長、部会長からの意見発表、フリートークがあり、次のような要望が出されました。①コミ協活動の原動力である、人材確保と活動費のさらなる増額②防災関連（津波対策、自主防災組織にかかわる助成や消防機関の指導）③福祉関連（高齢者見守り作業や災害時要援護者対策時に高齢者情報の開示、ゴミ捨て、買い物支援）④環境関連（関分記念公園は市の管理、マリンピア開催、海水浴シーズンの金衛町周辺道路の混雑解消、電線地中化、L字側溝の計画的工事）⑤文化・スポーツ関連（三校合同演奏会、フロアカーリング大会）等々です。

これらの要望に区長さんから、行政の状況や今後の対応について、一件一件丁寧に説明していただきました。

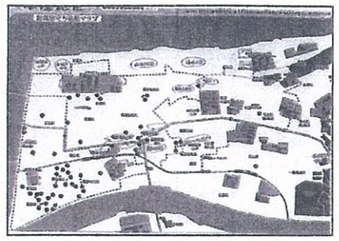
今回、浜浦地域の実情をよく知ってもらいましたので、地域が活動しやすいように、これまで以上の目配りとご支援をお願いしたと思っております。地域と行政、とりわけ区長さんとの間が身近に感じた、有意義な意見交換会でした。

区長との意見交換会

地域見守り活動マップ

福祉・教育部会

新潟市の主催でひとり暮し高齢者などを地域が支え合い、気軽に声を掛け合う地域作りが出来る為の情報を記載したマップを作成するお手伝いをしてます。



地域見守り活動マップ

ふれあいを楽しんでいます

↙べり・踊り・ミニコンサートなどを楽しみ、和やかな時間を一緒に過ごしています。

防災訓練

防災部会

関屋松波町３丁目では、例年どおり体育の日に、５回目の自主防災訓練が町内１３０名の参加者の下で実施されました。

町内では、トランシーバーを使った情報収集伝達、災害時要援護者の安否確認及び担架による救出搬送訓練等を、浜浦小学校では、アルファー米の炊き出し、初期消火、ＡＥＤの取扱い、ガレキからの被災者救出訓練等が実施されました。

訓練風景

同町内会では、今後とも一体感のある訓練を重ね、防災意識の高揚と災害時の被害の軽減に努めていく考えであります。

また、この訓練により町内のコミュニケーションがさらに図られ、防災に限らず、高齢者の見守りや犯罪防止にもつながっていくことを願っております。

浜コミ協紹介

浜浦小学校区コミュニティ協議会（略称・浜コミ協）はどのような団体で、どのようなことをしているのか紹介いたします

☆次の団体で構成されています

＊十六の自治会
＊浜浦小学校
＊浜浦小学校育成会
＊浜浦民生児童委員協議会
＊浜浦スポーツ振興会
＊関屋地区公民館
＊新潟市中央区役所
＊浜浦地区社会福祉協議会

☆活動目標

＊地域の人々が安心して、住みよい活気のある地域社会を作るために、日々活動しています。

☆活動内容

＊音楽やスポーツで地域が仲良く
・合同演奏会
・フロアカーリング
・親子リクリエーション
・シティマラソン

＊地域の福祉や教育の助成支援
・赤ちゃん誕生おめでとう
・地域パートナーシップ事業
・いきいきサロン事業

＊地域の安全・安心のために
・交通安全推進活動
・防犯パトロール
・防災防火推進啓蒙

＊地域の環境を大切に
・関屋浜海岸清掃
・タコ公園裏松の苗木植樹
・グリーンカーテンを小学校に

＊地域の課題を解決するために
・行政や関連団体への要望、要請

以上

編集後記

新潟市では「がんばる地域応援します！」をキャッチフレーズに地域活動補助金制度が採用されコミュニティ活動の幅も広がりました。

浜コミ活動を理解して頂くために家坂新会長以下、環境、文化スポーツ、防災、福祉の部会長さんが大車輪の活躍をして頂いた事、日本歯科大、関屋中、浜浦小の先生方からも、従来に増してご支援いただきこの度の発行となりました事に深く感謝申し上げます。

「浜コミ協だより」は年一回、二月に発行されます。読者の皆様に、信頼される紙面内容にして行きたいと思います。読後の感想やご意見を頂ければ幸いです。（中静）

事務所開所

事務局

長年の夢でありました浜浦小学校区コミュニティ協議会（略称・浜コミ協）の事務所を、昨年四月に浜浦小学校の第一会議室に開所しました。

開所に当たっては、市役所と浜浦小学校の全面的なご協力をいただきました。

事務で使用するパソコンとプリンターは市から貸与して頂き、小学校からは会議室をはじめ、事務机と椅子、会議用の机と椅子を貸与していただきました。

浜浦小学校に開所した事務所

この事務所は「浜とも」と「浜コミ協」が共同で使用しています。また、隣の部屋には「地域教育コーディネータ」の方々がおられますし、近くには教員室もあり非常に恵まれた環境下にあります。

私達はこのような素晴らしい事務所で定期的に会議を開催し、事業を計画したり展開したりしてきました。

今後とも安全で安心な地域づくりに貢献していきたいと思いますので、皆様の温かいご支援とご協力を頂きたくここにお願いを申し上げます。

事業紹介

平成二十三年度に浜コミ協が実施した主な事業を紹介します

合同演奏会

文化・スポーツ部会

九月二十五日、秋晴れの下、今年で三回目の浜浦小学校器楽部、関屋中学校吹奏楽部、日本歯科大学軽音楽部OB会による合同演奏会が日本歯科大学の講堂にて開催されました。

浜浦小学校　器楽部演奏

当日は約三百名のご来場があり、大盛況でした。ご来場、心から厚くお礼申し上げます。

小、中学校の部員の皆さんは猛暑の中、練習をして、演奏会ではご来場者に感動を与えて下さいました。又、日本歯科大学OB会では今回ヴォーカルが加わり一段と充実の演奏では軽快なトークと、素晴らしい演奏とブォーカルも素敵で大人の演奏を感じた等、それぞれに絶賛を頂きました。

関屋中学校　吹奏楽部演奏

演奏者の皆様有難うございました。当日、会場し、聴き応え、見応えが増しました。

ご来場の方々からのアンケートの回答では、小学校の演奏は練習時間が少ないのに、数多くの曲を仕上げて素晴らしかった、良かった等と、中学校の演奏ではさすが全国大会で金賞の実力、一人一人の音楽性の高さ、技術力の高さに感動した、又、日本歯科大学OB会の設営に早朝より学生さん、日本歯科大学OB会の先生方、浜コミ協の委員の皆様、ご協力を心よりお礼申し上げます。

日本歯科大軽音楽部OB会
Fifty Storms 4　演奏

フロアカーリング

文化・スポーツ部会

十一月二十七日(日)、かねてより企画していた当浜コミ協主催によるフロアーカーリング体験研修会を浜浦小学校体育館で実施しました。

カーリングといえば、あの氷上で行うスポーツを連想するかと思いますが滑らすストーンはフロッカーといい木製で下面にキャスター（三個付、四個付）がついている為、まっすぐには滑らず、いかに左右のカーブを計算しながら六個のフロッカーを対戦相手チームより標的に近づけられるか争う競技で最後の一投で一発逆転のスリルと快感が得られる競技です。他に細かいルールもありますが小学生も直ぐに順応できる研修会でした。

プレイを楽しむ児童たち

↙当日は杉中校長先生、藤井教頭先生も視察され初めての競技に子供達の目が活き活きとし、体全体が活気に満ちて素晴らしいとお褒めの言葉を頂く共に、気が付けば三世代交流の一時であったと大変高い評価を頂き、早速、学校のホームページに掲載して頂きました。

☆対戦成績結果

一チーム三～四名の編成を組み、チーム数は町内会六チーム、児童六チームでそれぞれ二つのブロックでリーグ戦後、決勝トーナメントを行いました。最後に町内会優勝チームと児童優勝チームが親善試合を行い、大接戦の末、金衛町一・二連合チームがかろうじて勝ちました。

☆参加児童の感想

「賞品や参加賞もあって楽しかった」「もっと投げたかった」「大人に勝ちたかった」「ストーンが曲がるところが楽しかった」等でした。

南区体育指導委員協議会の皆様、審判のお手伝いをして頂いたスポーツ振興会保護者の皆様、大変有り難うございました。

松の苗木植栽

環境整備部会

昨年、十月二十六日、通称「タコ公園」の敷地に、松の苗木二百本を植えました。協力した人は、浜浦小、関屋中の皆さんで、四十名、保護者、NPO法人、「緑の百年祭り」実行委員、香田和夫氏他コミュニティ役員の四十名で、松の苗木二百本を植えました。ここは三週間前、ブルドーザー二台でニセアカシアを抜根した土地でした。タコの足のようなアカシアのすごさを感じました。二日間、延べ四台の重機での整地作業でした。

協力して下さった会社の皆様のお蔭で、この植栽は成功しました。若松の成長を見守ります。

松の苗木植栽記念写真

グリーンカーテン

環境整備部会

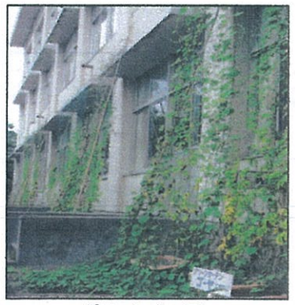
十月二十二日、浜浦小学校一年生棟、三クラスの窓際に「ゴーヤ」の苗を植えました。

エコ対策の一助と、快適に勉強してもらいたいとの親心での作業でした。

浜浦小学校区コミュニティ協議会の役員と、スーパー・コメリさんから の資材、肥料、プランター、支柱とゴーヤ育成の用具一式、支柱組立作業を、高野学店長代理、作業員一名で、立派に約半日かけて製作してもらいました。

プランターに一年生全員で、植栽してもらいました。

地域の人、スーパーの人、子供たちの正に、三世代交流作業でした。


グリーンカーテン

海岸清掃

環境整備部会

九月四日、午前九時十五分、浜浦小学校区全自治会住民参加のクリーン大作戦を行いました。

新潟市の区民生活課職員の音頭取りで、今年で何年になるのか。随分長い間、続けられているクリーン作戦と名付けての運動です。これは、浜浦小学校区と関屋小学校区両住民一体となっての清掃活動なのです。

行政の皆さんから、軍手、分別袋二枚、ゴミ拾いばさみを用意して頂き、準備万端。

浜コミ協家坂氏の挨拶、杉中校長先生の激励、市の行政の方々の励ましをお聞きし、三隊に分かれて、イザ海岸へと集団ごとに移動開始。

まさに、老若男女揃っての共同作業であります。

海岸に到着。

「ゴミないなぁー」

「小さい茂みの中にもあるわよ」

とお母さんの指示。

「あったなぁー、小さいガラスビンおちてた」

「そうでしょう」

とお母さん。

ほほえましい会話を聞きつつ、お城公園近くの広場に到着。お互い、良い汗をかきました。

赤ちゃん誕生おめでとう

福祉・教育部会

年二回、上期・下期に誕生した赤ちゃんとお母さんに集まっていただいて友達作りをしていただいております。

赤ちゃんと一緒に

地域のふれあいサロン

福祉・教育部会

概ね六五才以上の皆様が毎月第四土曜日の午後に関屋コミュニティハウス三階ホールで、お茶を飲みながら、おしゃ↙